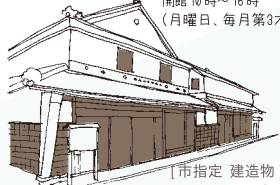


# 江戸時代の交通の要衝 木屋瀬 旧街道に残る風情のあるまちなみ

放作作家伊馬春部の生家。江戸末期の大きな商家の建物です。開館10時～16時（月曜日、毎月第3木曜日）

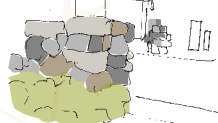


【市指定 建造物】  
旧高崎家住宅（伊馬春部生家）

旅の安全を守る猿田彦が祀られています

興玉神社  
約2.0km

木屋瀬宿西構口跡  
【市指定 史跡】



## 木屋瀬いろは歌留多

木屋瀬出身の文化人、故岩尾四十三郎氏が入院中にお孫さんにあてた葉書に描いたもの。地区ならではの風物や伝統・伝承などを織り込んだ木屋瀬のいろはを学べる歌留多です。  
\*毎年1月に大会を開催



## 筑前木驛宿場踊七手図



おてんき、ひめじよ、さんばそう、うしろ、みざを、とあみ、やしろべんと、7つの変手を絵にしています。【木屋瀬中美術部製作】

## \*木屋瀬ボランティアガイド\* [要予約]

豊富な知識と地元ならではの語り口でガイドしていただけます！

- ・史料館案内
- ・町並み案内

木屋瀬記念館  
TEL: 093-619-1149



## \*まちのおまつり\*

こやのせぼんおど  
木屋瀬盆踊り（通称宿場踊）  
【県指定無形民俗文化財】

木屋瀬地区に江戸時代から伝わる踊り。踊手は道中姿を連想させる扮装で、囃子は太鼓と三味線。



\*11月上旬の筑前木屋瀬宿場まつりで披露される。

- 町界
- 岡森用水路
- 伝統的建築物（～江戸）
- 伝統的建築物（明治）
- 伝統的建築物（大正）
- 伝統的建築物（昭和初期）

参考図書：長崎街道木屋瀬宿ガイドブック



木屋瀬さんぽみち

おすすめさんぽみちルート

